

第1回 運営推進会議 議事録

平成28年9月22日作成 仲澤

開催日時	平成28年9月13日(火) 16:00 ~ 16:55		
開催場所	リハビリデイサービスきらら大森 事業所内		
出席者	利用者様	F様(男性) O様(男性) Y様(男性) O様(女性) I様(女性)	
	ご家族様	Y様(女性)	
	地域住民	大森西地区担当民生委員児童委員 K様(男性)	
	市区町村	地域包括支援センター大森 M様(女性)	
	弊所	管理者 仲澤 機能訓練指導員 重原	

【議題】

- 1 事業所概要
- 2 活動状況報告および苦情・事故報告
- 3 ご意見・ご要望のヒアリング
- 4 地域・行政等からの情報提供

【会議趣旨】

リハビリデイサービスきらら大森は、法改正により平成28年4月、小規模通所介護から地域密着型通所介護に移行致しました。この変更に伴い、よりいっそう地域に密着したサービスの提供を行うべく、更なる地域関係者との連携が求められ、事業所として運営推進会議を設けることが義務付けられました。この度ご出席頂きました構成委員の皆様へ、当事業所がどのように運営されているのかを説明させて頂きます。地域に開かれたデイサービスを目指して参りますので、忌憚のないご意見・ご要望を頂けますよう、お願い申し上げます。

1 事業所概要

1) 運営組織

法人名 有限会社アイケアドリーム
所在地 大田区東矢口二丁目13番3号
代表 森山 栄太郎
設立 平成15年9月18日

事業所 リハビリデイサービスきらら大森
所在地 大田区大森西一丁目15番3号
管理者 仲澤 政樹
開設 平成27年3月1日

2) サービス提供時間

午前の部	午後の部
9:00 ~ 12:15	13:45 ~ 17:00

3) 定休日

土曜日・日曜日および年末年始

4) 関連事業

終日型 介護デイサービスセンターきらら
きららヘルパーステーション
きらら介護タクシー

5) サービスの特徴

機能訓練特化半日型のデイサービスです。日常での立つ、歩く、座る等の日常生活動作がうまく行えるように目的を定めた運動トレーニングを行います。怪我等で体力が落ちて『閉じこもり』『寝たきり』状態になって、さらに運動機能が低下するという悪循環を改善し、利用者の方が日常生活をよりイキイキと過ごせる事を目的とした施設です。また個別機能訓練により個人に合わせた運動計画を作成し、専門スタッフの指導により運動を実施します。定期的に体力測定・筋力測定を行い動画撮影や体力評価結果をお知らせします。更には柔道整復師によるマッサージケアも充実しております。

6) 基本スケジュール

午前の部	午後の部	スケジュール
9:00～	13:45～	水分補給、バイタルチェック
9:30～	14:15～	集団準備体操
9:45～	14:30～	マシンエクササイズ
10:15～	15:00～	個別プログラム(マッサージ含)
11:30～	16:15～	リラックスタイム
12:00～	16:45～	クールダウン体操

7) 職員状況

職種	人数	資格	勤務形態
管理者	1		常勤兼務
生活相談員	1	介護福祉士 社会福祉主事任用資格	常勤専従
機能訓練指導員	1	柔道整復師	常勤専従
介護職員	1	介護職員初任者研修終了	常勤兼務

2 活動状況報告および苦情・事故報告

1) 利用者状況

合計 39人 (男性17人 女性22人) 平成28年8月31日現在

	男性人数	女性人数	男性平均年齢	女性平均年齢
事業対象	0	0		
要支援1	0	3		81歳
要支援2	4	10	80歳	81歳
要介護1	3	3	70歳	85歳
要介護2	4	3	75歳	76歳
要介護3	3	1	78歳	82歳
要介護4	1	1	76歳	79歳
要介護5	0	1		76歳
自費利用	2	0	75歳	

2) 日別利用状況

	午前の部	午後の部
月曜日	7	8
火曜日	9	0
水曜日	6	10
木曜日	7	0
金曜日	6	6
土曜日	定休日	定休日
日曜日	定休日	定休日

定員数 午前・午後 各10名

3) イベント状況

- ・誕生日に利用者様のリハビリ姿を撮影し、バースデイカードに写真貼付け贈呈。
- ・今期よりお帰り時、集団写真を撮り、皆様へ贈呈。
- ・きらら大森1周年記念に、特製クッキーをリラックスタイム時に提供。
- ・七夕会、クリスマス会等の開催。
- ・季節の風物詩を撮影した動画を休憩時間に鑑賞。

4) アンケート状況

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
運動プログラムについて	27	3	3		
室内環境について	31	1	1		
送迎について	27	2	4		
リラックスタイムについて	31	2			
スタッフ対応について	32	1			
心身の改善について	26	6	1		

(集計期間 9/1～9/9 利用休止中の利用者様は除く)

5) 苦情・事故

- ・苦情件数 0件
- ・事故件数 0件
- ・ヒヤリハット件数 1件 平成27年7月24日発生
(平成27年3月～平成28年8月現在)

3 ご意見・ご要望のヒアリング

- ・利用者様 利用前まで憂鬱な毎日を過ごしていたが、とても楽しく通っている。
- ・利用者様 運動を続けたおかげで行動範囲が広がった。
- ・利用者様 きららの存在を知らない人が多い、もっとアピールすべきでは？
(地域の集合住宅等へポスティングを検討しております)
- ・家族様 自宅でゲームやTVばかりだったが、通うことで生活リズムが改善した。
- ・民生委員児童委員様 土曜、日曜を解放した施設の有効活用はどうか？
(将来的にはスタッフの人員補充に伴い、月1回程度の解放も検討します)
- ・地域包括支援センター大森様 ヒヤリハットの公表もあり前向きな姿勢を感じた。
利用者の笑顔が印象的で明るい雰囲気伝わった。
地域により根ざすための具体策はあるのか？
(町会への加入により、回覧板に弊所パンフレットを入れて頂くことを検討します)

4 地域・行政等からの情報提供

- ・民生委員児童委員様より
現在、大森西の担当地域を2名の民生委員児童委員で回っているが、独居高齢者が150名余りいるとのこと。また国税調査の一環で76世帯を回ったところ過半数以上が夫婦のみの高齢者世帯であった。ヒアリング結果で「夫婦二人で暮らしていても会話も少なくなり、非常につまらない生活であり、外に出ている人々と会話したい」という回答が目立った。地域の交流機会を増やす手段として、麻雀サークルを数か所開設し、流行っているとのこと。地域の高齢者を見守っていく仕組み作りが急務であり、地域包括支援センター大森の呼びかけにより「大森沢田西町会」「さわやかサポート大森」「おおた・ふぼれんネットワーク」の3団体を中心に活動を行っている。
- ・地域包括支援センター大森様より
オレンジカフェ(認知症に関する交流会)、池上長寿園主催の公開講座、見守りキーホルダーの周知、悪質商法対策、電話詐欺対策等のパンフレット配布。まだまだ情報提供はあるので気軽にお越しくださいとのこと。



以上